いい汗キラリ
enjoy sports
エンジョイスポーツ

九十二人の会員が元気にペタンクを練習しています

ペタンクは、約百年前にフランスで生まれた競技です。両足をそろえて投球するため、フランス語で足をそろえるという意味の「ピエタンケ」が「ペタンク」になったと言われています。

日本には昭和四十年代初めに伝わり、豊川では平成八年から愛好者によって練習が始められました。平成十三年には市体育協会に加盟し、現在は九十二人の会員がいます。

会員の多くは高齢者ですが、元気に練習をしています。

市内では、毎年十回ほどの大会を行っており、県内の大会にも数多く参加しています。これまでに、市内の三チームが県予選で勝利し、日本選手権大会に出場しました。

ペタンクは、空き地とペタンクボールさえあれば、どこでもプレーできます。体力もそれほどいりません。しかしゲームでは、適切な戦略と技術、集中力も大事ですが、予想もつかない一発大逆転が起こる面白さがあります。そして、思い通りに投球できた時の爽快感は格別です。

皆さんも、ぜひペタンクを体験してみませんか。初心者大歓迎です。

団体名：豊川市ペタンク協会
代表者：高木増美
ＴＥＬ：85－2709

町内会活動紹介
町内会の底力

行灯（あんどん）で赤坂宿の面影を今に伝える活動を行っています

赤坂町内会は、東海道五十三次の三十六番目の宿場である赤坂宿の町並みとその周辺地域から町内会が形成されています。

江戸時代、赤坂宿は宿場としてにぎわいました。現在、戸数は非常に少なくなりましたが、当時の様子を今に伝える格子戸の家屋や旅籠（はたご）があり、宿場のにぎわいを思い起こすことができます。

平成十三年の東海道宿駅制四百周年を機に、かつての赤坂宿に軒を連ねた旅籠などの屋号や施設の名称を書いた手作りの行灯を家の軒先に置き、明かりをともす「赤坂宿行灯まつり」が町内会で始まりました。この祭りは、お盆前の一週間を利用して行っています。

夏の一番暑いこの時期に、夕涼みを兼ねて東海道を歩くと、淡い光の向こうに当時の宿場を感じることができ、赤坂宿の面影を今に伝えています。

町内会では、行灯の設置のほか、歩け歩け大会やふれあいまつりなど数多くの活動を行い、住民相互の交流を図っています。

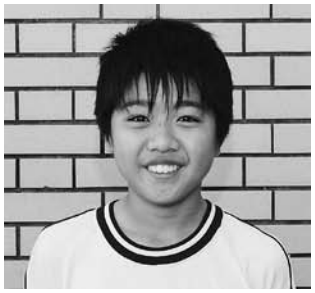
これからも地域が一丸となり、活力あるまちづくりの輪を広げていきたいと思います。

団体名：赤坂町内会
代表者：中野政彦

School Report わたしたちの学校自慢

スクールリポート!

みんなが力を合わせることのたいせつさを学びました



豊小学校
スクールリポーター
６年２組
伊澤　惇さん

ぼくたちの豊小学校では、毎年六月に運動会があります。

入学したばかりの一年生に六年生が一生懸命教えるディズニー体操から始まり、徒競走やリレーなどが行われます。

午前の部の最後には、地域の踊りの先生を中心に、親子で豊川観光音頭を踊ります。午後の部になると、選抜リレーやぼうし取りなどで白熱し、最後に組体操があります。

この組体操は、五・六年生が一カ月以上の猛特訓をして、技を完成させていきます。中でも、四段タワーは想像していたよりも高く、完成させるまでに何度も失敗を繰り返しました。本番で成功させた時はとてもうれしかったです。

組体操を通して、みんなで力を合わせて一つのものを作り上げるたいせつさを学びました。

青春 Smile Talk スマイルトーク

中根里映さん（18歳）

わたしは、人と話すことが好きで、外国の人とも交流したいと思っています。でも、英語が苦手なので、それを克服するために大学で英語の勉強に力を入れています。将来は、海外から多くの人が訪れる空港で働きたいです。

休日などは、コンビニでアルバイトをしています。将来のために接客の経験も積みながら、お金をためて海外旅行に行くのが目標です。

わんぱくショット WANPAKU SHOT

あおいちゃん
平成21年２月26日生まれ
森卓也・祐子さんの長女

将来はドラマーかな。ミッキーマウスマーチが大好きなあおいちゃん。ママはピアノもがんばってほしいな。

莉子（りこ）ちゃん
平成21年９月12日生まれ
小林大祐・史子さんの長女

１さいになったりこちゃんは、まだまだいたずらが大好き。戸棚の扉を開けてはニヤリ。何をみつけたのかな。

このコーナーに登場するお子さんを募集しています。住所、氏名、電話番号を明記のうえ、写真とコメントを秘書課わんぱくショット係（〒442-8601諏訪１－１）へ、お送りください。